

## 平成 28 年度 第 3 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

【日 時】平成 28 年 11 月 29 日（火） 15：00～17:00

【場 所】琉球大学医学部附属病院 3 階 がんセンター

【参加者】 8 名：諸井 明仁（県立宮古病院）、長野宏昭（県立中部病院）、  
松野和彦（那覇市立病院）、山本孝夫（県立八重山病院）、  
赤松道成（北部地域医師会病院）、又吉美奈子（沖縄県教育庁）  
大湾盛治（患者の立場の者）、増田昌人（琉大病院がんセンター）

【欠席者】 1 名：長井裕（琉大病院産婦人科）、

【陪席者】 1 名：井上 亜紀（琉大病院がんセンター）

### 【報告事項】

#### 1. 平成 28 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

資料 1 に基づき、平成 28 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

#### 2. 学校教育機関または PTA を媒体としたがん啓発活動について

##### (1) 【施策 7】 8/3 養護教諭 5 年経験者初任者研修会について（資料 2）

資料 2 に基づき、養護教諭 5 年経験者研修 {平成 28 年 8 月 3 日(水)} について、事務方より報告があった。主催は県教育庁で、県立総合教育センターにて行われ、参加は養護教諭 5 年 10 年経験者の合計 24 名であった。増田委員と琉大病院骨髄センター長の百名先生を講師として、増田委員からは「がんの総論」のテーマで大人のがんについて（ほとんどの高校生ががん患者の家族か遺族になること）、百名先生からは「小児がんについて」のテーマでの講義が行われた。また、琉大病院医療福祉支援センターMSW の石郷岡さんに、「おきなわ小児がん相談支援マニュアルについて」の冊子の紹介をいただいた。

##### (2) 【施策 6】 10/8 南風原町 P T A 連絡協議会役員研修会について（資料 3）

資料 3 に基づき、南風原町 P T A 連絡協議会役員研修会について、事務方より報告があった。

南風原町内の小中学校の管理職や一般教職員、町教育委員会、各校 P T A 役員の研修会で、実体験にもとづいた質問があった。「中学校の P T A でもあった教え子の死について」、「すい臓がんが見つかりにくいのはなぜか?」、「がんを患っている児童・生徒への声かけについて」、「がんを患っている児童・生徒がいるクラスの子への伝え方について」、「学校と医療機関との連携について」等、学校を取り巻く現場からの声を聞くことができた。講師であった増田委員からは、がん診療や相談支援に関して、がんに関する基本的な情報やサポートへの理解、がんに関することには決して特別なことではないということ、学校を取り巻く先生方や PTA の方にも、心に留めておいていただきたいとお話したとの報告があった。

##### (3) 【施策 8】 11/16 沖縄市立宮里中学校「がん教育」公開研究授業について

資料4に基づき、松野副部長より報告があった。沖縄市立宮里中学校「がん教育」公開研究授業について、松野副部長より、単元名「健康な生活と疾病の予防」の生活習慣・喫煙・飲酒・薬物乱用と健康の10時間の授業の中の9時間目として、「がんと向き合う」授業が行われた。部会より、松野委員、増田委員、事務方が見学したが、1学期から通して練り上げられた指導案を基にした授業で、生徒さんからの発表もとても活発で素晴らしい授業であった。教師(花木先生)と生徒さん達の信頼関係を強く感じることができた。教育庁の又吉主事より、次年度の「がん教育」の普及啓発において、宜野湾高校での保健体育の研究授業を予定しており、4時間程度の授業数を確保できそうだということが報告された。

### 3. 【施策2】平成28年9/1~9/30 ラジオ沖縄「がん征圧キャンペーン」、9/29 ラジオ番組について

資料5に基づき、事務方より、ROK ラジオ沖縄にて6回目となるがん征圧キャンペーンを行ったことが報告された。9月いっぱいラジオコマーシャルが放送され、9月29日生放送の特別番組の「チャットステーションL(パーソナリティー玉城美香さん)へ、乳がんについては琉大病院第一外科の國仲弘一先生、沖縄県のがんの現状・がん検診受診率については沖縄県健康長寿課の山川宗貞課長、がん相談支援センターやがんサポートハンドブックについては琉大病院の大久保礼子相談員(MSW)の出演があった。

有名人の乳がん闘病の話題もあり、乳がん検診への理解も広まったせいか、例年以上にリスナーさんからの声がラジオ局へ届いていた。がんは検診などで、早期発見・早期治療で完治する可能性が高くなり、そうすると体へのダメージや医療費の軽減にもなることから、「がん検診」の必要性、早期発見、早期治療の大切さが伝えられた。また、がんと診断されて、患者さんやご家族に色々な心配事や不安が出てきた時には、「がん相談支援センター」という相談窓口があることを知っていただきたいとの周知があった。

### 4. 【施策3】一般向け講演者リスト(人材バンク)、【施策4】がん種別担当医リストについて

事務方より、各病院の更新済みのリストが多方集まっており、データをまとめて年内には、ホームページにアップする予定であるとの報告があった。

## 【協議事項】

### 1. 【施策5】第6回がん検診啓発ポスターコンテストの審査について

資料6に基づき、協議会での投票による予備審査を踏まえて、部会委員による審議の結果、最優秀賞に沖縄市立宮里中学校3年西村涼咲さん、優秀賞に南城市立大里中学校3年仲吉菜々子さん、石垣市立白保中学校3年小浜藍さん、沖縄県立小禄高等学校2年田中伶佳さん、アイディア賞に名護市立大宮中学校3年崎浜佳奈さんの5作品が受賞となった。

今回は、応募数106作品、応募校26校と昨年度よりも、総数としては減っているが、応募作品全体の印象としては、今年度の応募作品はとてもグレードが高く、絵もキャッチ

コピーもよく考えられた作品が多くなっていた。

また、夏休みの課題として取り組んでいただいた学校もあり、学校現場にも、「がん検診の啓発」活動が浸透してきたと考えられる。

審査では、甲乙つけ難い作品が多かったので、5作品を受賞とし、背景をボリビアのウユニ塩湖をイメージしたグラデーションの美しい沖縄市立宮里中3年西村さんの作品を最優秀賞とした。宮平乳業の牛乳パックには、パックの白地に映える、はっきりとした背景で人物像や文字の大きい小禄高校2年田中伶佳さんの作品（優秀賞）に決定した。

入賞した5作品は、平成29年2月17日の第4回がん診療連携協議協議会にて表彰され、受賞者には賞状と副賞（図書券）の贈呈が行われることが了承された。

最優秀賞1作品、優秀賞の2作品、アイデア賞の1作品はポスター作成をすることが決定した。事務方より、宮平乳業には、今年度も無償で牛乳パックの広告欄に、がん検診ポスターコンテストの最優秀賞受賞作品を掲載して頂くよう依頼中との報告があった。2月の協議会にてがん検診ポスターコンテストの受賞者の生徒さんの表彰式を行うとともに、宮平乳業様の社会貢献に対し感謝状を贈ることも、協議の上了承された。

作品の返却に関しては、基本的に、琉大病院がんセンターに3年程度は保管し、返却の要望のお問合せがあれば対応するというので、協議の上決定した。

## 2. 平成28年度の普及啓発部会の事業計画の評価について

資料7に基づき、【施策2】ラジオ特別番組、【施策5】ポスターコンテスト、【施策6】学校PTAを対象とした講演会、【施策7】学校教育者向け研修会、は今年度事業完了のため10点とし、【施策1】メディアに対するがん情報セミナー、【施策8】児童・生徒を対象とした「がん教育」における講演会、は7点とした。

【施策3】一般向け講演者リストの更新及び公開、【施策4】がん種毎担当医リスト作成および公開、は未完了のため年度末に評価することになった。【施策9】職場でのがん検診に対する理解・普及啓発、2点ということが、協議の上了承された。

## 3. 平成29年度の普及啓発部会の活動計画案・事業行動計画案・予算の骨子案について

### (1) 平成29年度の活動計画・事業行動計画について

資料8-1, 8-2に基づき、事務方より、アウトカム目標2と4を入れ替えたとの報告があった。【施策1】メディアに対するがん情報セミナーについて、昨年どおり増田委員が年4回のマスコミ向けレクチャーを行うこととなった。【施策2】ラジオ特別番組、【施策3】一般向け講演者リストの更新及び公開、【施策4】がん種毎担当医リスト作成および公開、【施策5】ポスターコンテスト、も例年通り行うこととなった。

【施策6】学校PTAを対象とした講演会、【施策7】学校教育者向け研修会、【施策8】児童・生徒を対象とした「がん教育」における講演会、について又吉主事より、PTA関連は県教育委員会生涯学習振興課が担当なので、「家～なれ～」運動（家庭・学校・地域で取り組む家庭教育のポイント）での講演会を考えてみたいとの意見があった。学校教育者

向けには、例年の養護教諭研修と保健主事研修に「がんについて」の講義を盛り込むこと、児童生徒向けには、対がん協会で作成され文部科学省選定を受けた「よくわかる！がんの授業」アニメ教材を活用したがん教育（がんの授業）を進めていきたいとの報告があった。

増田委員より、【施策9】職場でのがん検診に対する理解・普及啓発の施策は、大腸がんプロジェクトを進めており手一杯でもあるため、協議の上削除することで了承を得た。

長野副部長より、学生と一般の両方の中間の立場である医学生のワークショップ（例：びんちょーさびら）に講義を行ってはどうかとの意見があり、今後検討することになった。

#### (2) 平成29年度の予算の骨子案について

資料8-3に基づき、【施策1】メディアに対するがん情報セミナーの講師旅費の削除、【施策2】ラジオ特別番組のCM広告の予算を計上、【施策5】ポスターコンテストのポスター印刷を150枚×4種類で中部病院、那覇市立病院の各病院にて検討いただくことが、協議の上了承された。

#### 4. その他

(1) 「もしも島でがんになったら」がんサロン in 石垣島でのがん検診啓発ポスターコンテスト応募作品の掲示について

資料9に基づき、増田委員より、平成29年1月21日石垣市立図書館の会場にて、がん情報の集め方の講演会、ピアサポーターによる個別のがん相談会が行われることが周知された。その会場内で、ポスターコンテスト応募作品の展示を行うことが、協議の上承認された。ポスターの使用権が普及啓発部会にあるため、部会での承認が必要であった。

#### 4. 次回、平成29年度第1回部会開催日について

【候補日(1)】 4月18日(火)15:00～

【候補日(2)】 4月25日(火)15:00～

【候補日(3)】 4月11日(火)15:00～